残暑お見舞い申し上げます。

山笑い、山滴り、山装い、山眠る！

●悠久の時間を考えると・・！

今年も「音楽の都ウィーンからの贈り物コンサート」の開催まで２ヶ月を切りました。出演者の富田千種様とシルヴィア・リーザー様の曲目も決まり、伴奏者の追川礼章様のソロ演奏も入るプログラムの編集も終わり、印刷をお願いしたところです。昨夜、コルシカ島でバカンスを過ごされている富田様から次のようなメールをいただきました。

◇　◇

19 期の同期生の作詞に私が曲をつけ、Youtube に公開しました。お暇なときにご笑覧下さい。

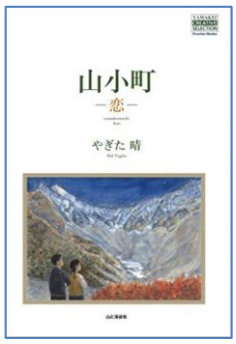
https://www.youtube.com/watch?v=DDiO2Yyhpa8

ピアノ伴奏譜を作っておりますが、間に合えば秋（10 月７日）に番外でも舞台に乗せようかとも思案しております。

◇　◇

早速、開いてみると「山模様　(Mountains the Four Seasons)」〔作詞 やぎた晴 / 作曲 富田千種〕という曲で、雄大に山々を背景にして、山の四季の素晴らしさを歌い上げた作品でした。

作詩者の“やぎた 晴(はる)”氏は、さいたま市浦和区在住で日本山岳会会員、浦和高校山岳部 OB 会会員だそうで、2014 年：山と渓谷社「ヤマケイ・クリエイティブ・セレクション第一回公募作品」に当選し、山岳紀行恋愛小説として処女作『山小町　ー恋ー』(写真左) を上梓。2016 年：第二編『山小町　ー愛ー』、2018 年：第三編『山小町ー妻ー』を、いずれも山と渓谷社より上梓とのことです。Amazon から購入できます。



さて、壮大な「山模様」の歌詞をいただきました。

◇　◇

山模様　　やぎた　晴(はる)

Ⅰ

山笑ひ　光り漲る　安曇野に
　　彩り煌めく　花咲き乱れ
晴朗のもと　子等の歌声　天まで届け
揺れ動く　烟霞に浮かぶ　山並みは
　　幽玄紡ぎて　近寄り難し
春空支えて　黙したままに　勇姿を誇る

Ⅱ

山滴り　恵雨そぼ降る　神河内
　　萌える緑に 心癒され
静かに眠る　苔むす径は　太古の趣き
碧空に　陽光飛び散る　屏風岩
　　ハーケン木魂し　谷間を渡る
汗する額に　涼味を運ぶ　爽風嬉し

Ⅲ

山装ひ　錦秋燃えし　衣替え
　　襲の色目も　艶やかなりし
秋雲棚引く　涸沢谷は　色の魔術師
秋冷が　忍びし宵の　大カール
　　銀漢流れ　宝石乱舞
山際掠（かす）めて　去る流星に　願いあらたか

Ⅳ

山眠り　万物休息し　静謐な
　　島々谷に　白き降臨
凍える叢林　穢(けが)れも消えて 無垢なる聖地
雪解けに　命の息吹き　眼を覚まし
　　春遠からじ　蠢く胎動
春光恋ひて 永遠に巡らん 生生流転

◇　◇

10 月 7 日(日) 14 時半開演の**さいたま市プラザイースト**で開催する「第 5 回 音楽の都ウィーンからの贈り物」の舞台で、この壮大な歌を聴かせていただけることを楽しみにしたいと思います。

まだチケットに余裕もございますので、どうぞお申込みください。